

Meeting アラスミ! 連続講座

# 「新しい文化政策」 と考える

新しい時代のアーツカウンシルとは?  
文化政策の可能性を探求する連続講座

ーアラスミ・アーツカウンシルの構築に向けてー

第1回

日本におけるアーツカウンシルの現状  
2021年10月12日(火) 15:00-16:30

講師: 太下義之 (文化政策研究者、同志社大学経済学部教授、国際日本文化研究センター客員教授)

第2回

基礎自治体の広域連携による文化政策の可能性  
2021年11月13日(土) 15:00-16:30

講師: 水戸雅彦 (えずこホール [仙南芸術文化センター] 前館長)

第3回

官・民・学の協働による文化政策の可能性  
2021年12月21日(火) 15:00-16:30

講師: 戸舘正史 (松山ブнка・ラボ ディレクター、愛媛大学社会共創学部地域資源マネジメント学科寄附講座助教)

第4回

公開シンポジウム  
「新しい文化政策」を考える  
ーアラスミ・アーツカウンシルの構築に向けてー  
2022年2月19日(土) 15:00-18:00

講師: 吉本光宏 (ニッセイ基礎研究所 研究理事・芸術文化プロジェクト室長)  
小林真理 (東京大学大学院人文社会研究科文化資源学専攻教授)

モデレーター: 熊倉純子 (東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科教授)  
森隆一郎 (東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科特任助教)

- 受講料無料
- 要予約(先着順)
- オンライン開催
- 定員: 50名
- 全4回の連続受講を推奨



# Meeting アラスミ！ 連続講座「新しい文化政策」を考える

ー アラスミ・アーツカウンシルの構築に向けてー

📍 受講生募集

連続講座では、アーツカウンシルの歴史と実際、広域連携による文化事業の実践事例、大学が地域アーツカウンシルとして機能する事例からそれぞれ学び、「広域連携による新しい文化政策」への解像度を上げます。最終回のシンポジウムでは、事例からの学びと学生によるグループワークでの構想を発表し、識者からのフィードバックを得ます。また、ディスカッションで広域連携+アーツカウンシル+大学がもたらす効果について考え、構想の理論を強固にしていきます。

第1回

## 日本におけるアーツカウンシルの現状

2021年10月12日(火) 15:00-16:30

「多様なステークホルダー」のプラットフォームとなり得る「アーツカウンシル」について学びます。英国をはじめとする海外事例だけでなく、東京、大阪、新潟、沖縄、静岡などの国内のアーツカウンシルにも着目し、それぞれの特徴について考察する場を設けます。



講師：太下義之  
文化政策研究者、  
同志社大学経済学部教授、  
国際日本文化研究センター客員教授

第2回

## 基礎自治体の広域連携による文化政策の可能性

2021年11月13日(土) 15:00-16:30

宮城県内の2市7町で構成される仙南地域広域行政事務組合が設置、管理、運営する文化施設「えずこホール(仙南芸術文化センター)」を事例に、広域連携によってひとつの文化施設を管理運営することで、各地域にもたらされる可能性について学びます。



講師：水戸雅彦  
えずこホール[仙南芸術文化センター]  
前館長

第3回

## 官・民・学の協働による文化政策の可能性

2021年12月21日(火) 15:00-16:30

愛媛大学社会共創学部／松山アートまちづくり寄附講座のアクションプランとして開設され、松山市文化創造支援協議会(愛媛大学、NPO法人シアターネットワークえひめ、NPO法人クオリティアンドコミュニケーションオブアーツ、松山市文化協会、松山市)から構成される「松山ブンカ・ラボ」を事例としてとりあげ、官・民・学の協働による文化政策の可能性について学びます。



講師：戸館正史  
松山ブンカ・ラボディレクター、  
愛媛大学社会共創学部地域資源  
マネジメント学科寄附講座助教

第4回

## 公開シンポジウム「新しい文化政策」を考える

ーアラスミ・アーツカウンシルの構築に向けてー

2022年2月19日(土) 15:00-18:00

3回の連続講座に加え、足立区、墨田区、台東区の行政職員とともに広域連携をおこなってきた2つの実践の活動報告をふまえて、行政、NPO、財団、大学そして市民と、多様な組織と人々が出会い、交流し、意見を交わしながら創造する「新しい文化政策」の可能性を「アラスミ・アーツカウンシル」として提示します。それにより、社会に創出され、形成される新たなプラットフォームの姿を描きだします。



講師：  
吉本光宏  
ニッセイ基礎研究所 研究理事・  
芸術文化プロジェクト室長



講師：  
小林真理  
東京大学大学院人文社会研究科  
文化資源学専攻教授



モデレーター：  
熊倉純子  
東京藝術大学大学院  
国際芸術創造研究科教授



モデレーター：  
森隆一郎  
東京藝術大学大学院  
国際芸術創造研究科特任助教

### 主な受講対象者

地域に根差した文化芸術事業やそれを支える文化政策に関心のある、行政職員、外郭団体・NPO職員、アートマネージャー、アーティスト、研究者、大学生、市民など

### 会場

- オンライン開催 (Zoomウェビナーを予定)
- ※詳細は後日ご案内いたします。

### 応募方法

- 受講無料、事前予約制
- 定員：50名(先着順) ※定員に達し次第募集終了
- 応募締切：2021年10月3日(日)
- 右記二次元コードよりお申し込みください。



全4回の連続受講を推奨しています。

※応募フォームに必要事項をご記入の上、お申込みください。  
※個人情報厳重に管理し、本事業の運営およびご案内にのみ使用します。  
※内容は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

### お問い合わせ

Meeting アラスミ！ 連続講座運営事務局

✉ arasumi.study@gmail.com

公式サイト  
<https://arasumi.geidai.ac.jp/>



公式Facebook  
<https://www.facebook.com/meetingarasumi>



### Meeting アラスミ！とは

すみだ川界隈の地域(=アアラウンドすみだ川 通称アラスミ)において、「地域の文化芸術を推進するプラットフォーム」[地域の連携・協働を推進するプラットフォームの形成]に着目し、先進的な事例に取り組み自治体と協力して学びと実践の場を提供する人材育成プロジェクトです。